

2021年12月14日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 弘明
(コード番号: 2743 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理本部 平出 晋一郎
(TEL. 03-6731-3410)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年7月21日付「第三者割当により発行される第12回新株予約権（行使価額修正条項付）の募集に関するお知らせ」にて開示いたしました第三者割当増資に関する「調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」を、下記の通りの変更に関して決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更理由

当社は、2021年7月21日付「第三者割当により発行される第12回新株予約権（行使価額修正条項付）の募集に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、グループ運転資金、ディベロップメント事業における太陽光発電所に係る仕入資金及びエンターテインメント事業におけるIRコンソーシアムへの投資準備資金は、当社グループの持続成長に向けた投資及び機動的な投資を行うことができるようにすることを目的に、第三者割当による第12回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行による資金調達を実施いたしました。

当社は、現在システムイノベーション事業及びエンターテインメント事業において、ブロックチェーンを基盤に作られたNFTゲーム（ブロックチェーンゲーム）に着目し、これらゲーム最大の特徴である“収益化が可能なゲーム”のアプリケーションの開発を行っております。また、オンラインカジノ運営事業者へのゲーム提供及びその周辺事業（アフェリエイト等）にて収益化を企図しており、当該開発事業は、当社及び当社グループの新たな収益基盤の構築と捉えております。当初、事業収益より段階的に開発資金の充當を計画しておりましたが、2021年11月16日付「資金使途変更に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、システムイノベーション事業の受注案件の収益遅延が生じたことで引き続き手元資金への影響を大きく受けているため、当該開発事業資金をディベロップメント事業における太陽光発電所に係る仕入資金の一部より充當することといたしました。

加えて、事業収益より支払予定であった20百万円（仕入及び受注案件に対する外注費）についても収益遅延の影響により資金不足が生じているため、ディベロップメント事業における太陽光発電所に係る仕入資金の一部をグループ運転資金へ充當することといたしました。

2. 本件変更の内容

【変更前】

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額 (内、充当済金額)	支出予定時期
①グループ運転資金	200百万円 (81百万円)	2021年8月～2022年1月
②グループ運転資金（借入金返済）	200百万円 (100百万円)	2021年9月～2021年12月
③グループ運転資金（新株予約権取得資金）	28百万円 (—)	2021年11月
④子会社への貸付	20百万円 (—)	2021年11月～2021年12月
⑤ディベロップメント事業		
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	689百万円 (318百万円)	2021年8月～2023年7月
⑥エンターテインメント事業		
IR コンソーシアムへの投資準備金	50百万円 (1百万円)	2021年8月～2023年7月

【変更後】

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額 (内、充当済金額)	支出予定時期
①グループ運転資金	200百万円 (96百万円)	2021年8月～2022年1月
②グループ運転資金（借入金返済）	200百万円 (200百万円)	2021年9月～2021年12月
③グループ運転資金（新株予約権取得資金）	28百万円 (28百万円)	2021年11月
④グループ運転資金（仕入及び受注案件に対する外注費）	20百万円 (—)	2021年12月～2022年1月
⑤子会社への貸付	20百万円 (10百万円)	2021年11月～2021年12月
⑥ディベロップメント事業		
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	625百万円 (348百万円)	2021年8月～2023年7月
⑦エンターテインメント事業		
IR コンソーシアムへの投資準備金	50百万円 (10百万円)	2021年8月～2023年7月
⑧システムイノベーション事業、エンターテインメント事業		
NFT 及びオンラインゲームの開発資金	44百万円 (—)	2021年12月～2022年6月

3. 今後の見通し

当該変更については、当社グループの成長に寄与するものと考えております。将来の業績に変更が生じる場合には、適宜開示を行う予定です。

以上